

2018年8月期第1四半期 決算説明資料



株式会社農業総合研究所
Nousouken Corporation

<証券コード: 3541>

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。
- 2018年8月期の予想値につきましては、新たに算出した予想値または決算において差異が生じ、当該差異が開示基準に該当する場合は、速やかに開示をいたします。



目次

会社概要 03

2018年8月期第1四半期 決算概要 04

- ・2018年8月期第1四半期 業績ハイライト
- ・業績概要
- ・店舗数／推移
- ・集荷場数／推移
- ・流通総額／推移
- ・登録生産者数／推移
- ・貸借対照表

会社概要 (2017年11月末現在)

社 名 株式会社 農業総合研究所

設 立 2007 (平成19) 年10月25日

代 表 者 代表取締役社長 及川 智正

本 社 和歌山県和歌山市黒田17番地4

資 本 金 199百万円

主な事業内容 「農家の直売所」事業 (委託販売システム・買取委託販売・卸販売)

従 業 員 数 141名 (役員・パート含む)

上 場 市 場 東証マザーズ (証券コード: 3541)

経 営 目 標 持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする

経 営 方 針 ビジネスとして魅力ある農産業の確立

2018年8月期第1四半期 決算概要

2018年8月期第1四半期 連結業績ハイライト

売上高・流通総額は、いずれも当初計画通りの進捗
 営業損失は、2Q計上予定のコストを前倒しで計上

【連結】

収益

売上高 493百万円(通期計画進捗 21.7%)
営業損失 △40百万円(通期計画進捗 40.8%)

KPI

流通総額* 2,070百万円(通期計画進捗 23.0%)
店舗数 1,026店舗(前年期末比 30店舗増)
生産者数 7,107名(前年期末比 277名増)

*流通総額：スーパー等において最終消費者に購入いただいた最終販売価格の総計

農業総合研究所グループ°



Nippon Ichiba
Hongkong Limited

- グループ統括
- 国内の「農家の直売所」を担当

- 海外の「農家の直売所」を担当

- 香港の「農家の直売所」を担当

2018年8月期第1四半期 単体業績ハイライト

流通総額・売上高ともに、前年同期比で堅調に拡大
 当期は投資フェーズと位置づけ、当初より営業損失予算

【単体】

収益

売上高 458百万円 (前年同期比 132.0%)
営業損失 △24百万円 (前年同期金額 26百万円)

KPI

流通総額* 2,029百万円 (前年同期比 125.6%)
店舗数 1,021店舗 (前年期末比 29店舗増)
生産者数 7,107名 (前年期末比 277名増)

*流通総額：スーパー等において最終消費者に購入いただいた最終販売価格の総計

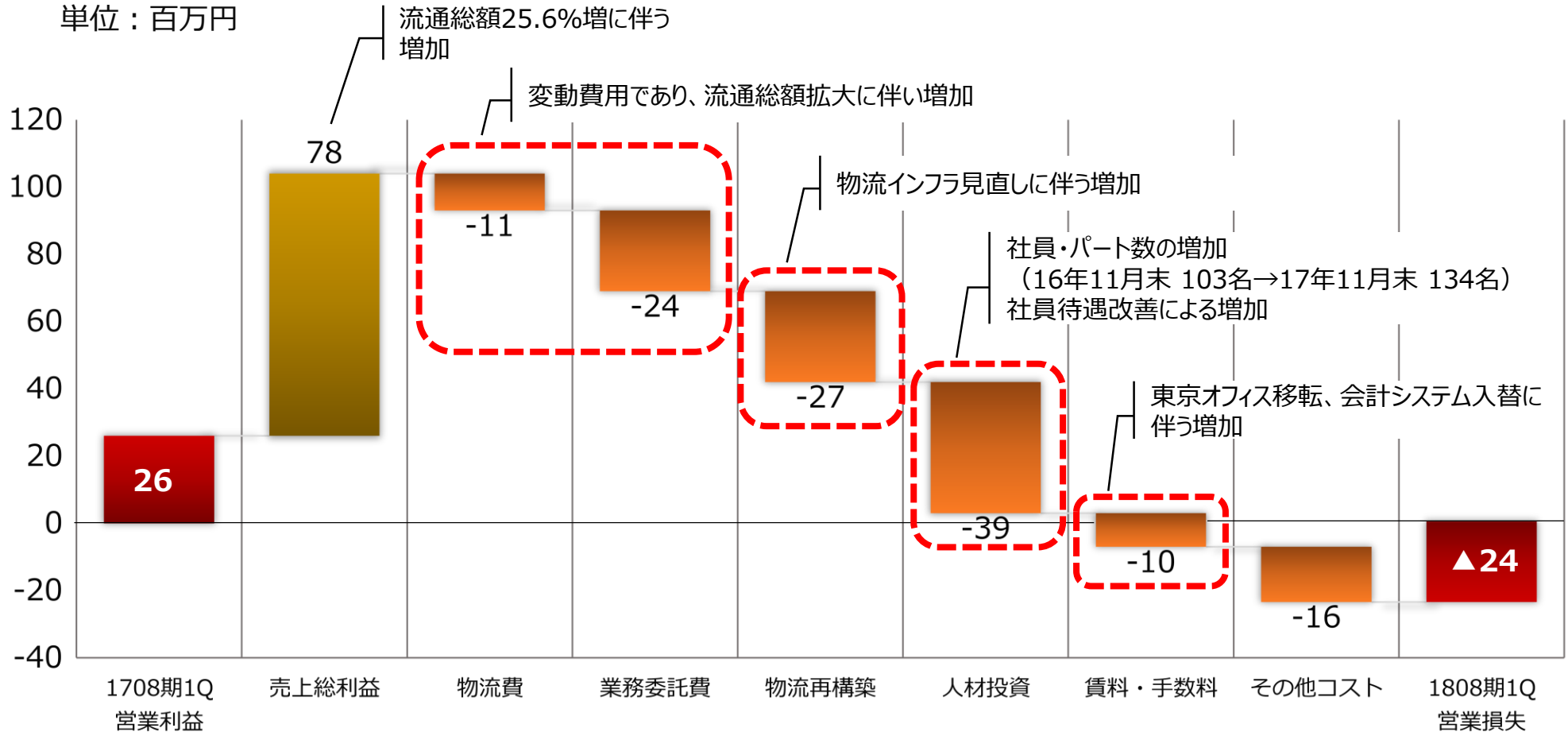
業績概要

- **売上高** : 新規出店及び生産者増加に伴う買取委託が売上高を牽引
- **売上総利益** : 売上構成比の影響（買取委託の増加）により粗利率は昨対減
- **営業利益** : 人員・物流費など先行投資に伴うコスト増により営業損失計上

単位：百万円	2018年8月期実績		2017年8月期実績		前年同期比	
	1Q累計	対売上高比	1Q累計	対売上高比	増減額	増減率
流通総額	2,029		1,615		414	125.6%
売上高	458		347		111	132.0%
委託販売	327		255		72	128.2%
買取委託	93		53		41	176.0%
卸販売	11		21		-10	52.9%
その他	25		16		8	149.5%
売上総利益	370	80.9%	291	84.1%	79	127.0%
委託販売	327	100.0%	255	100.0%	72	128.2%
買取委託	20	21.8%	13	25.8%	7	148.8%
卸販売	1	14.6%	5	27.2%	-4	28.5%
その他	20	81.1%	16	97.4%	4	124.4%
販売管理費	395	86.3%	264	76.3%	131	149.4%
営業利益	-24	-5.5%	26	7.8%	-52	-

業績概要 / 営業利益分析

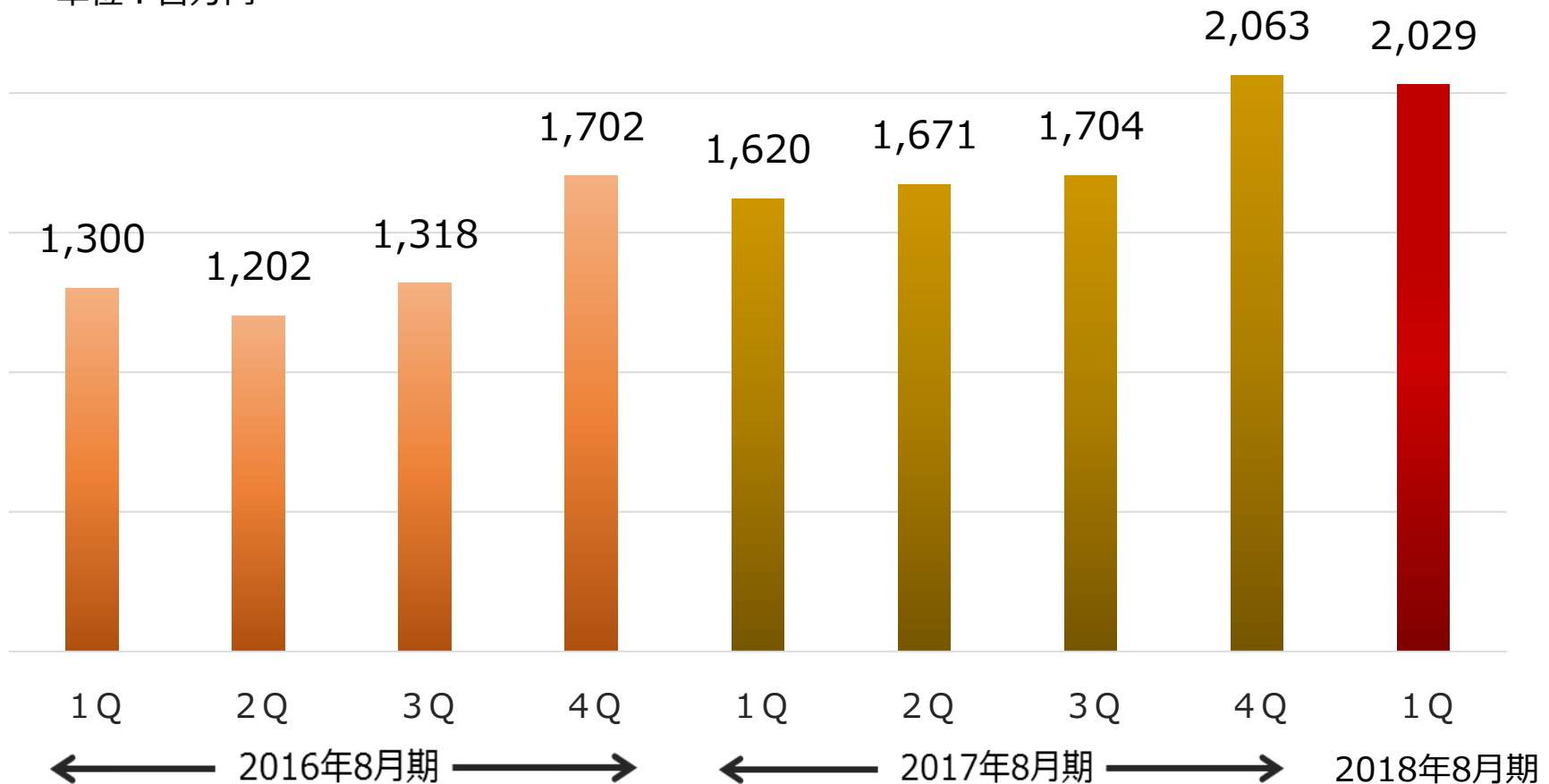
単位：百万円



流通総額／四半期別推移

■ 生産者数の順調な拡大により堅調に推移

単位：百万円



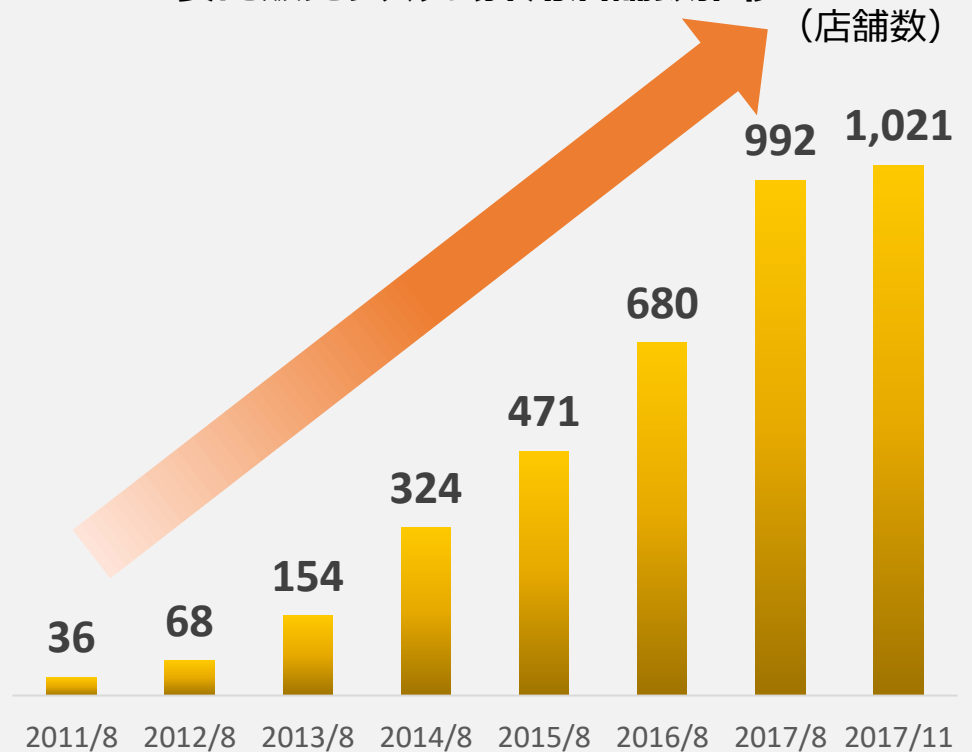
店舗数／年間推移

- 2017年11月末時点で1,021店舗
- スーパーからの引合いは根強いものの、供給サイドとのバランスを見ながら展開

主要取引先

イオンリテール(株)	イズミヤ(株)	ユニー(株)
(株)いなげや	小田急商事(株)	(株)関西スーパー
コーナン商事(株)	サミット(株)	(株)平和堂
(株)山陽マルナカ	合同会社西友	(株)マルエツ
(株)ダイエー	(株)東急ストア	他
(株)阪急オアシス	(株)阪急阪神百貨店	
(株)ヤオコー	(株)ヤマザワ	
(株)ヨークベニマル	(株)ライフコーポレーション	

委託販売システム採用店舗数推移



全国スーパーマーケット数：20,352店舗*

全国導入率 5.0%

*出所：新日本スーパーマーケット協会
「2017年スーパーマーケット白書」

登録生産者数／年間推移

- 2017年11月末時点で7,107名
- 新規登録に注力し、登録者数の伸びを加速させる

全国に展開する登録生産者

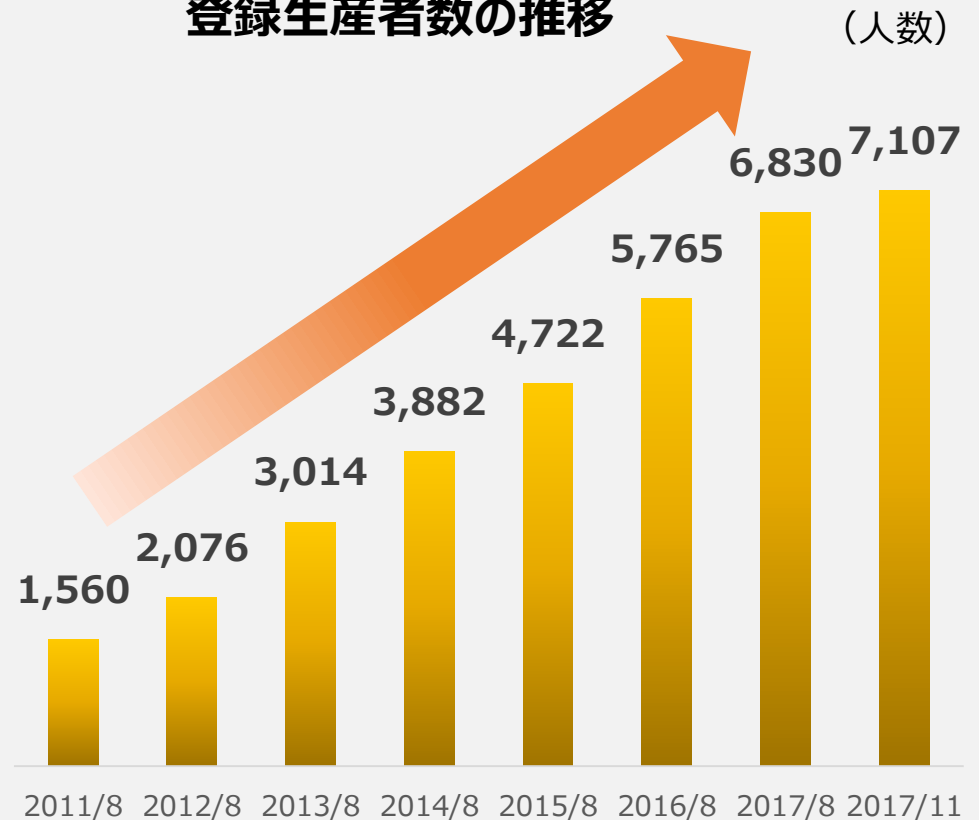
	2017/8	2017/11
北海道・東北エリア	130	148 名
関東エリア	1,214	1,276 名
北陸・甲信越エリア	691	714 名
東海エリア	232	242 名
関西エリア	3,509	3,642 名
中国・四国エリア	814	829 名
九州・沖縄エリア	240	256 名
合計	6,830	7,107 名

全国総農家数*：2,155,082戸 (2015年)

全国登録率 **0.33%**

*出所：農水省「2015年農林業センサス」

登録生産者数の推移



集荷場数／年間推移

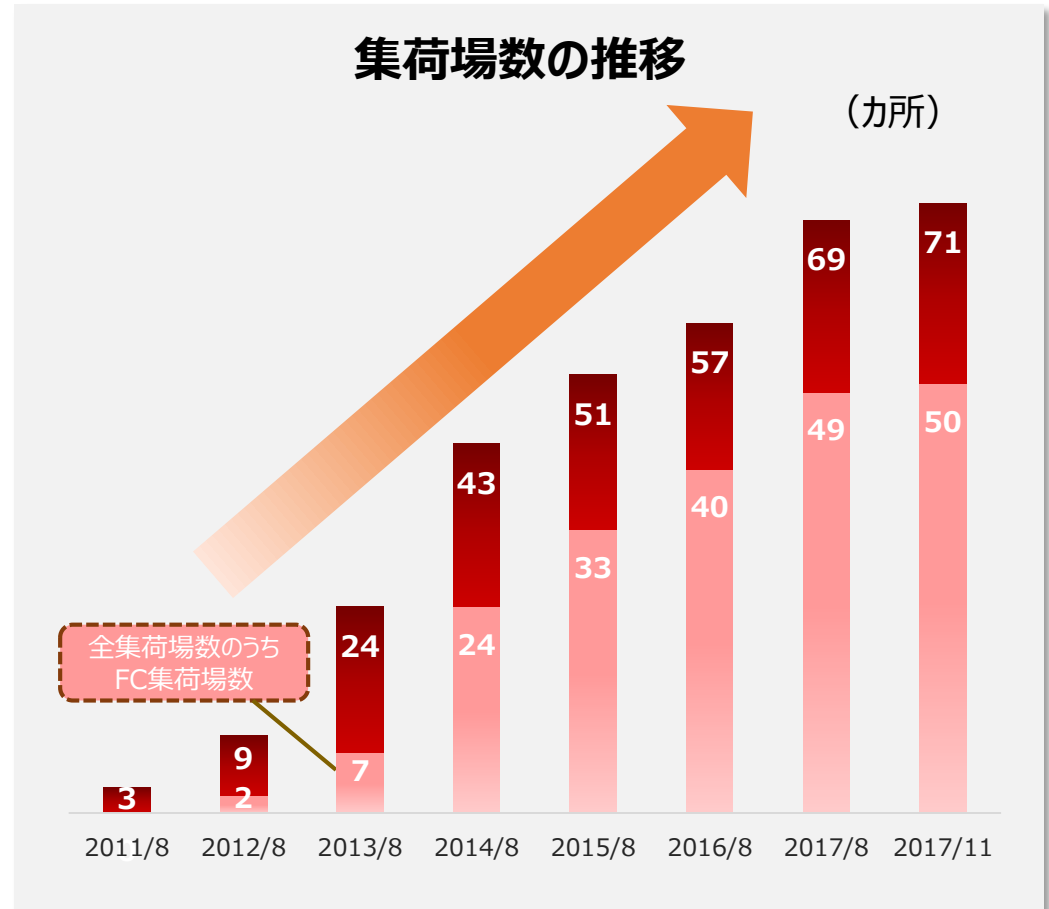
- 2017年11月末時点で71か所（うちFC集荷場は50カ所）
- 2018年1月時点において、新たに2カ所が開設済または準備中

全国集荷場 設置個所

	2017/8	2017/8
北海道・東北エリア	6	6 カ所
関東エリア	13	14 カ所
北陸・甲信越エリア	8	8 カ所
東海エリア	5	5 カ所
関西エリア	23	23 カ所
中国・四国エリア	4	5 カ所
九州・沖縄エリア	10	10 カ所
合計	69	71 カ所

47都道府県のうち
導入産地 28都道府県

集荷場数の推移

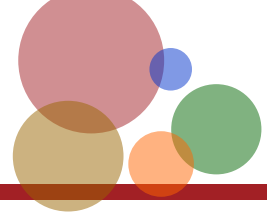


貸借対照表

■ 取引ボリューム拡大に伴い総資産が増加した一方、純損失計上により純資産は減少

単位：百万円

	2017年8月期 8月末	(単体) 2018年8月期 11月末	前年比	要因
流動資産	1,138	1,189	51	取引拡大に伴う増加
固定資産	95	109	14	東京オフィス関連の計上
資産合計	1,234	1,299	65	
流動負債	587	664	76	取引拡大に伴う増加
固定負債	64	68	4	借入返済による減少
負債合計	651	732	81	
純資産	582	566	-15	純損失計上による減少



本発表に関するお問合せ

株式会社農業総合研究所 担当:松尾・坂本
TEL:03-6417-1047 Mail:ir@nousouken.co.jp